

2020年2月22日

市民のみなさま、関係者のみなさま

第11回宇治ボランティア・フェスティバル&おもいの駅伝2020の中止

第22回宇治バリアフリー上映会の延期について

宇治ボランティア活動センター

運営委員長 加藤 博史

平素、当協会の運営に当たり、ご支援いただいていることに感謝申し上げます。

さて、来月開催予定の標記の二つのイベントに関して、新型コロナウイルス流行に鑑み、2月22日に臨時運営委員会を開催して長時間に亘り議論した結果、第11回宇治ボランティア・フェスティバルについては中止、第22回宇治バリアフリー上映会については延期と決定しました。多大なご協力を賜ってまいりました関係者のみなさまには深くお詫び申し上げます。また、開催を心待ちにされてきた市民のみなさまにも誠に申し訳なく存じます。

運営委員も一人ひとり迷いながらの苦渋の決断でした。その主たる理由は、いのちを守るという大前提に立って、①現在、流行の最中にある、②病勢が拡大するのか縮小するのか予測できない、③医療関係者が最大の警戒態勢に入っている、④400~500人規模の不特定多数の交流集会を開催すると感染の危険性は高められる、⑤免疫の働きの弱い人、障害のある人へのサポート態勢がとれない、⑥会場での予防対策(消毒液、マスク確保)が不十分、⑦時期的に開催強行を疑問視する市民の意見が寄せられている、などであります。

バリアフリー上映会に関しては、チケット購入でご協力くださったみなさまで、ご希望される方にはチケットと交換で返金させていただきます(詳しくは購入された運営委員にお尋ねください)。流行が収まった時期(秋になるかもしれませんが)には、現在のチケットを有効として、バリアフリー上映会を、みなさまに喜んでもらえる形で開催したいと考えています。

なお、マッチングサロンにつきましても、次回への順延とさせていただきます。なにとぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。